

## ☆中国

## 合織設備

## 神馬集団、ナイロン原料を増設へ

中国平煤神馬集団は、このほど60億元を投じて、年産25万トンのアジピン酸工場、同20万トンのカプロラクタム工場の建設に着工したことを明らかにした。全体の工期期間は5年の予定。両工場の増設は、同社にとって、ナイロン関連製品の設備能力が100万トンに達する「ナイロン産業基地」を建設する重要なステップとなるという。また、今回の設備増強で、輸入代替が達成するだけでなく、中国のナイロン産業の競争力強化につながると述べている。なお現在の神馬集団のナイロン66の年産能力は30万トン、原料のアジピン酸は同20万トンである。

## 不織布

## 恒天嘉華、спанメルトを増設へ

恒天嘉華非織造有限公司はこのほど、спанメルト不織布の新ラインを設置した。今後1年間でフル稼働に持ち込む。同社はспанメルト不織布を2ライン操業しており、新ラインの稼働により、その設備規模は年産5万トンに拡大する。

同社はまた、自社製造によるSSMMS不織布設備の試作に成功した。中国では現在、SSMMS設備を供給しているのはReifenhäuserのみであるが、機器購入額は2億元を超える。そこで恒天嘉華は4,000萬元を投じて、国産設備をベースに輸入部品で補完することで、SSMMS設備を自社で試作することを決定。7ヶ月の期間を経て、第一次試運転に成功した。

## ☆インド

## 繊維政策

## NTC、Ahmedabad にテクニカルテキスタイル工場を建設へ

インドの国営企業National Textile Corporation (NTC) は、Ahmedabad に建設予定の3工場のうち、1つをテクニカルテキスタイル工場にすることを検討している。繊維省はNTCと官民パートナーシップ (PPP) で、12のテクニカルテキスタイル工場の建設を計画している。そのため繊維省は世界各国で関心度調査を行い、同計画に世界18社が関心を示した。インドが6社、残りの12社はフランス、英国、米国、日本、ドイツ等からとなっている。

NTCはMumbai、Bangalore、Indore、Ahmedabad、Coimbatore、Karnatakaにも1,200エーカー(480ヘクタール)以上の土地を所有しており、必要であればグリーンフィールドで工場を建設することも視野に入れているという。

NTCは昨年4月、テクニカルテキスタイルの合併事業に42.5億ルピー(約9,600万ドル)を投じる計画を発表している。(海外速報 No.888)

2011年4月30日号)

なお、NTCは今年1月、Gujaratで閉鎖した2工場の売却を完了した。最低売却額6.9億ルピー-に対し、実売価格は14.6億ルピー-であった。NTCは過去に数件、閉鎖した工場の土地を売却したが、いずれも高値がついたという。

## ☆米 国

### ス-パ-繊維

### Kolonに20年間アラミド生産停止命令

Richmond, VAの連邦地方裁判所は8月30日、韓国Kolon IndustriesがDuPontの有するパラ系アラミド繊維の企業秘密を不正に取得したとして、Kolonに対し、今後20年間にわたり、世界的にパラ系アラミド繊維の生産・販売を禁ずる判決を下した。また、DuPontから盗用した企業秘密のすべてに対し、その使用を恒久的に禁止した。さらに、Kolonに対し、10月1日までに、DuPontの企業秘密を破棄および返却することを命じ、従わなければ侮辱罪の手続きが取られるとの判決を下した。この判決に対しKolonは、控訴を検討している模様である。

これに先立ち、裁判所は2011年9月14日、DuPontの企業秘密を盗用したとして、Kolonに対し9億1,990万ドルの損害賠償を命じている。

本件を巡る経緯は次の通り。2007年にDuPontがKolonに対し疑念を持ち、FBI、司法省、商務省に通知。2009年2月にDuPontはKolonを相手取って民事訴訟を起こし、2011年9月の陪審員評決はKolonに9億1,900万ドルの損害賠償を命じた。2011年11月に、Kolonの行為は、法律で規定されている最高額の懲罰的損害賠償に値するという一審判決が下された。9月の陪審員評決と合わせて、Kolonの損害賠償金の総額は9億2,000万ドルを超えており、さらに法定利息が発生する。

Kolonは2007年、DuPontの元従業員であるMichael Mitchell氏（DuPontに24年間勤続し、2006年に退職）を雇用し、DuPontの企業秘密を不正に取得したとされる。Michael Mitchell氏は2010年、企業秘密窃盗で禁固18ヶ月の刑が言い渡された。

KolonはHeracronの商標でパラ系アラミド繊維を製造・販売している。DuPontは1965年にパラ系アラミド繊維を基礎開発に成功し、Kevlarの商標で製造・販売している。2011年にCharleston, S.Cで新工場をたちあげるなど事業を拡大している。裁判資料によると、米国におけるパラ系アラミド繊維市場の7割超をKevlarが占めている。

以 上